

VIII 道路、交通及び通信

幹線道路網

本市の西側を縦断している国道58号は、沖縄の主要幹線道路で那覇市から沖縄本島を西海岸に沿って北は国頭村の奥部落まで延びている。本市の東側を通っている県道 241号線は、那覇市首里から西原入り口まで延び、そのまま国道 330号と連結している。また、本市の中央を縦断する国道330号は、国道58号、県道241号線等の交通渋滞を緩和するために造られたバイパスである。その他に仲間、安波茶を軸として県道153号線が那覇市首里～牧港を結び、本市を横断している県道38号線は屋富祖と前田を結び、国道58号と県道241号線に連結している。

また、国道58号と国道330号の間を通っている県道251号線（旧パイプライン線）は、内間から伊祖、牧港及び宜野湾市を結ぶ幹線となっている。

道路概況

平成26年3月31日現在の道路数は、国道が2、県道が4、市道が591の計597となっている。

また、道路総延長は約190キロメートルで、その総面積が約219.5万平方メートルである。

延長舗装率は99.9%となっている。

橋りょう

平成26年3月31日現在の橋りょう数は、国道10、県道11、市道30の計51橋で、その総延長が2,110メートルとなっている。この内訳は、国道669メートル、県道836メートル、市道605メートルである。

※道路概況・橋りょうにおける県道の数値は、平成25年3月31日現在のものである。

(112) 道路及び橋りょう現況（各年共3月末現在）

区 分		平成24年				総 数
		総 数	国 道	県 道	市 道	
路 線 数		582	2	4	576	r588
総 面 積 (m ²)		2,157,325	486,763	347,273	1,323,289	r2,156,212
総 延 長 (m)		187,801	11,986	20,374	155,441	r187,880
実 延 長 (m)		178,413	11,986	17,376	149,051	r178,533
砂 利 道 延 長 (m)		602	-	-	602	603
セメント系舗装延長 (m)		1,124	128	-	996	1,125
簡易舗装延長 (m)		42,474	-	294	42,180	r42,474
高級舗装延長 (m)		134,213	11,858	17,082	105,273	r134,331
延長舗装率 (%)		99.9	100.0	100.0	99.6	r99.9
総 数	橋りょう数	51	10	11	30	r50
	延長 (m)	2,099	669	836	594	r2,095
永 久 橋	橋りょう数	40	10	-	30	r50
	延長 (m)	1,263	669	-	594	r2,095
木 橋	橋りょう数	-	-	-	-	-
	延長 (m)	-	-	-	-	-
ず い 道	橋りょう数	2	2	-	-	2
(トンネル)	延長 (m)	228	228	-	-	228

(注) 1. ずい道は西原トンネル、伊祖トンネルを計上した。

2. 市道の延長舗装率は、セメント系・簡易・高級舗装延長を実延長距離で除して得た数値である。

3. 平成24年より実延長欄を追加。

4. 平成26年の県道については数値が未公表のため、掲載していない。

(113) 交通安全施設の設置状況（各年共3月末現在）

(単位：基、ヶ所)

年 度	道路反射鏡 市管理（基）	信 号 機（基）	横 断 歩 道 橋（ヶ所）
平成22年度	888	117	14
23	888	117	14
24	888	118	15
25	888	120	r15
26	905	119	12
27	978	119	13

※平成26～27年度の横断歩道橋は県道分を除く。

資料：沖縄県警察本部「交通白書」
 南部国道事務所
 道路課
 平成25年度道路施設現況調書

(単位：m²、m、%)

平 成 25 年			平 成 26 年			
国 道	県 道	市 道	総 数	国 道	県 道	市 道
2	r4	582	593	2	...	591
486,763	r347,273	1,322,176	1,848,201	486,763	...	1,361,438
11,986	r20,374	155,520	169,786	11,986	...	157,800
11,986	r17,376	149,171	162,040	11,986	...	150,054
-	r-	603	603	-	...	603
128	r-	997	1,128	128	...	1,000
-	r294	42,180	41,804	-	...	41,804
11,858	r17,082	105,391	118,505	11,858	...	106,647
100.0	r100	99.6	99.8	100.0	...	99.6
10	r11	29	40	10	...	30
669	r836	590	1,274	669	...	605
10	r11	29	40	10	...	30
669	r836	590	1,274	669	...	605
-	r-	-	-	-	...	-
-	r-	-	-	-	...	-
2	r-	-	2	2	...	-
228	r-	-	228	228	...	-

資料：南部国道事務所
 道路課
 平成25年度道路施設現況調書

バ ス

鉄軌道のない本県における公共輸送機関は、バス・タクシーであり、その中でもバスは県民生活に欠くことのできない輸送機関で、県民の足として重要な役割を果たしている。

(114) バスの運行状況 (各年共4月1日現在)

(単位: 回)

年 次	路 線 数	停留所数	1 日 運 行 回 数				
			総 数	琉球バス交通	沖縄バス	東陽バス	那覇バス
平成23年	42	82	850.6	457.0	215.6	99.0	79.0
24	41	84	880.5	495.0	215.5	91.0	79.0
25	41	84	880.5	495.0	215.5	91.0	79.0
26	41	81	826.5	441.0	215.5	91.0	79.0
27	41	81	827.5	441.0	215.5	92.0	79.0

資料: 琉球バス交通・沖縄バス・東陽バス・那覇バス

(115) バス路線別、運行間隔及び1日運行回数 (平成27年4月1日現在)

(単位: 分、回)

路 線 名	会 社 名	市 内 経 由 点	始 点 ←→ 終 点	運行間隔 (分)	一日運行 回数
屋慶名線	琉球バス交通	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 屋慶名	20～40	16
長田具志川線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 具志川	30～60	32
新都心具志川線	〃	沢 岬 ～ 浅野浦	那覇 ～ 具志川	20～50	29
謝苅線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 具志川	20～40	16
※読谷線 (喜名)	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 読 谷	-	3
※読谷線 (コンベンション)	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 読 谷	-	3
※読谷線 (楚辺)	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 読 谷	10～20	24
※名護西線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 名 護	-	3
具志川線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 具志川	10～20	79
知花線	〃	沢 岬 ～ 浅野浦	那覇 ～ 具志川	15～30	56
琉大線	〃	沢 岬 ～ 浅野浦	道の駅豊崎～琉大北口	20～40	40
浦添線 (浦添西原折返)	〃	内 間 ～ 西原四丁目	道の駅豊崎～西原四丁目	20～40	26
浦添線 (真栄原折返)	〃	内 間 ～ 広 栄	道の駅豊崎 ～ 真栄原	-	10
牧港線	〃	内 間 ～ 牧 港	道の駅豊崎 ～ 宜野湾	30～50	30
国体道路線	〃	沢 岬 ～ 牧 港	那覇 ～ 具志川	-	14
※名護西空港線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇空港 ～ 名 護	15～30	13
宜野湾線	〃	沢 岬 ～ 浅野浦	道の駅豊崎 ～ 宜野湾	-	3
宜野湾空港線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇空港 ～ 宜野湾	-	3
天久新都心線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇空港 ～ 宜野湾	20～40	25
具志川おもろまち線	〃	勢理客 ～ 牧 港	おもろまち～具志川	-	8
※読谷おもろまち線	〃	勢理客 ～ 牧 港	おもろまち～読 谷	-	6
謝苅おもろまち線	〃	勢理客 ～ 牧 港	おもろまち～具志川	-	2
屋慶名線	沖縄バス	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 屋慶名	20～60	31.5
屋慶名おもろまち線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 屋慶名	-	6
※読谷線 (楚辺)	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 読 谷	10～15	24
※読谷線 (コンベンション)	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 読 谷	-	3
※読谷線 (喜名)	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 読 谷	-	3
※読谷おもろまち線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 読 谷	-	6
名護東線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 名 護	30	22
※名護西線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 名 護	15～20	3
与勝線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 屋慶名	20～40	22
※名護西空港線	〃	勢理客 ～ 牧 港	空港 ～ 名 護	-	13
与那城線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 屋慶名	-	8
コンベンションセンター線	〃	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 真志喜	10～55	36
てだこ線	〃	勢理客 ～ 経 塚	那覇 ～ 経 塚	-	38
泡瀬西線	東陽バス	勢理客 ～ 牧 港	那覇 ～ 泡瀬営業所	10～40	49
城間線 (南風原)	〃	第一経塚 ～ 屋富祖	馬天 ～ 屋富祖	60～80	4
城間線 (一日橋)	〃	第一経塚 ～ 屋富祖	馬天 ～ 屋富祖	15～40	39
普天間空港線	那覇バス	広栄団地入口～幸地入口	空港 ～ 普天間	10～60	30
琉大線	〃	幸地入口 ～ 西原入口	那覇BT～ 琉大北口	15～30	40
糸満西原線	〃	幸地入口 ～ 西原入口	糸満 ～ 西 原	10～60	9

(注) 琉球バス交通と沖縄バスとの共同運行 (※6路線) は
各社1日の運行回数となります。

資料: 琉球バス交通、沖縄バス
東陽バス、那覇バス

自 動 車

本県では、自動車が唯一の陸上交通手段であり、近年における生活水準の向上や生活圏の拡大、モーターゼーションの進展等によって年々増加してきたが、平成13年度以降、登録自動車総数は減少傾向にある。

(116) 登録自動車台数（各年度共3月末現在）

(単位：台)

区 分 年 度	業 態	登 録 自動車 総 数	貨 物 用			乗 合 用		乗 用		特種(殊)用途用	
			普通車	小型車	被けん 引 車	普通車	小型車	普通車	小型車	特 種 用途車	大 型 特殊車
平成22年度	自家用	34,236	1,960	3,855	8	23	78	8,208	18,737	1,257	110
	事業用	2,192	692	69	625	3	3	18	533	249	-
	合 計	36,428	2,652	3,924	633	26	81	8,226	19,270	1,506	110
23	自家用	34,114	1,917	3,734	3	24	80	8,302	18,673	1,274	107
	事業用	2,153	676	76	603	4	3	20	504	267	-
	合 計	36,267	2,593	3,810	606	28	83	8,322	19,177	1,541	107
24	自家用	34,106	1,880	3,640	4	24	84	8,565	18,518	1,292	99
	事業用	2,192	673	83	643	4	3	22	486	278	-
	合 計	36,298	2,553	3,723	647	28	87	8,587	19,004	1,570	99
25	自家用	34,266	1,828	3,600	7	25	91	8,967	18,362	1,281	105
	事業用	2,269	685	79	691	3	4	37	471	299	-
	合 計	36,535	2,513	3,679	698	28	95	9,004	18,833	1,580	105
26	自家用	34,454	1,841	3,576	10	22	94	9,248	18,296	1,261	106
	事業用	2,412	702	80	857	4	4	60	411	294	-
	合 計	36,866	2,543	3,656	867	26	98	9,308	18,707	1,555	106

資料：沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況」

(117) 届出自動車保有台数（各年度共3月末現在）

(単位：台)

区 分 年 度	総 数									
		小 型 二 輪 車 251cc 以上	軽自動車（660cc以下）			小型特殊車 （農耕用・ その他のもの）	原動機付自転車			
			二 輪 車 250cc以下	貨物車	乗用車		50cc 以下	90cc 以下	125cc 以下	
平成22年度	54,939	1,312	3,153	8,924	29,646	22	8,442	890	2,550	
23	56,385	1,331	3,259	9,191	30,741	24	8,240	797	2,802	
24	53,695	1,264	2,645	8,061	29,871	25	8,008	744	3,077	
25	55,093	1,288	2,683	8,060	31,206	25	7,902	671	3,258	
26	56,369	1,313	2,785	8,033	32,359	28	7,732	646	3,473	

(注) 50cc以下には、ミニカーを含む。

資料：市民税課

原動機付自転車には、軍人軍属の所有台数を含まない。

電 話

電話は遠・近距離へ手軽に利用できる伝達・通信手段として普及してきたが、近年、情報処理・情報通信技術の急激な発展により、携帯電話やインターネットサービスなどによる通信が急速に普及するとともに、通信媒体も多様化している。

こうした中で、従来の住宅用及び事務用の加入電話、公衆電話は減少傾向にある。

(※平成24年度の県内の携帯電話契約数は1,242,306件、ISDN33,771件で、加入電話数250,127件を大幅に上回っている。資料：平成26年版沖縄県統計年鑑)

(118) 電話施設の概況 (各年度共3月末現在)

(単位：戸、回線数)

年 度	世 帯 数 (A)	総 数 (B)	加 入 電 話			公 衆 電 話	普 及 率 B — ×100 A
			総 数	住 宅 用	事 務 用	街 頭 公 衆	
平成20年度	42,695	25,588	25,362	19,349	6,013	226	59.9
21	43,388	22,820	22,606	17,116	5,490	214	52.6
22	43,957	20,533	20,323	15,178	5,145	210	46.7
23	44,915	18,431	18,235	13,470	4,765	196	41.0
24	45,949	16,466	16,300	12,133	4,167	166	35.8
25	46,432	14,931	14,769	11,046	3,723	162	32.2
26	47,055	13,658	13,514	10,172	3,342	144	29.0

※対象はアナログ回線（一般回線＋ライト回線）のみ

資料：N T T西日本 沖縄支店

郵便

本市には、平成27年3月31日現在で12局の郵便局がある。なお、1局当りの利用人口は、0.9万人、人口1万人当たりの切手・印紙類販売所は7.2ヶ所、同ポスト数は9.1箱となっている。

(119) 市別郵便利用普及状況（平成27年3月末現在）

市 別	人 口 (万人)	窓 口 機 関					郵便切手類 販 売 所		郵便ポスト	
		総 数	郵 便 局	分 室	簡 易 局	利一 用局 人当 口り (万人)	所 数	人 口一 万人 当 り 所 数	箱 数	人 口一 万人 当 り 箱 数
沖 縄 県	145	202	180	-	22	0.7	1,467	10.1	1,559	10.8
那 覇 市	32	40	39	-	1	0.8	332	10.4	342	10.7
う る ま 市	12	17	12	-	5	0.7	78	6.5	98	8.2
宜 野 湾 市	10	9	9	-	-	1.1	54	5.4	73	7.3
宮 古 島 市	5	13	10	-	3	0.4	80	16.0	69	13.8
石 垣 市	5	8	8	-	-	0.6	97	19.4	79	15.8
浦 添 市	11	12	12	-	-	0.9	79	7.2	100	9.1
名 護 市	6	10	9	-	1	0.6	82	13.7	95	15.8
糸 満 市	6	9	8	-	1	0.7	49	8.2	50	8.3
沖 縄 市	14	12	12	-	-	1.2	107	7.6	100	7.1
豊 見 城 市	6	4	4	-	-	1.5	36	6.0	41	6.8
南 城 市	4	9	4	-	5	0.4	34	8.5	52	13.0

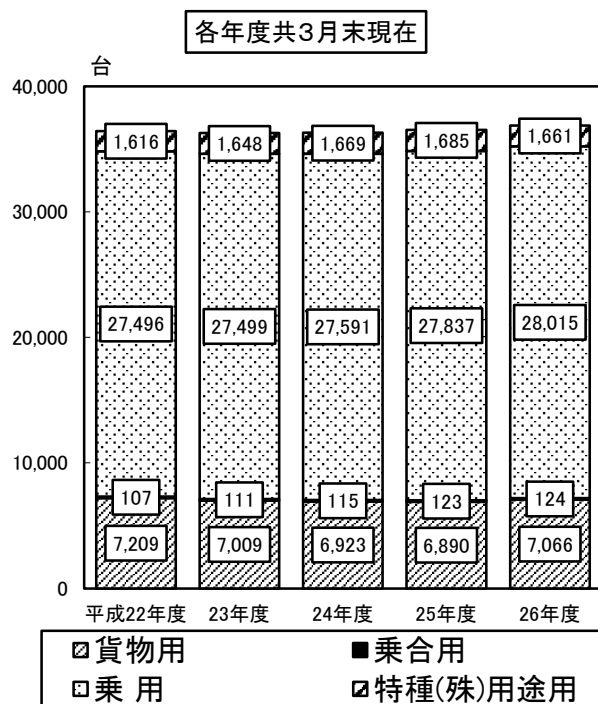
(注) 人口は、沖縄県市町村課の住民基本台帳人口による。

資料：日本郵便株式会社沖縄支社

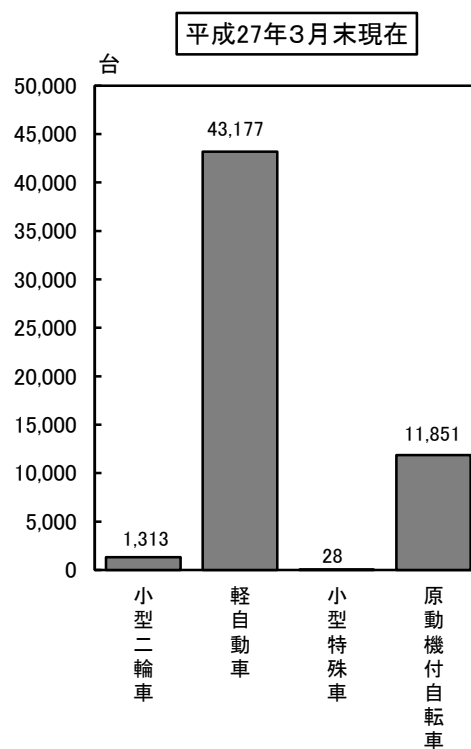
(1月1日時点・千の位を四捨五入)

VIII 道路、交通及び通信

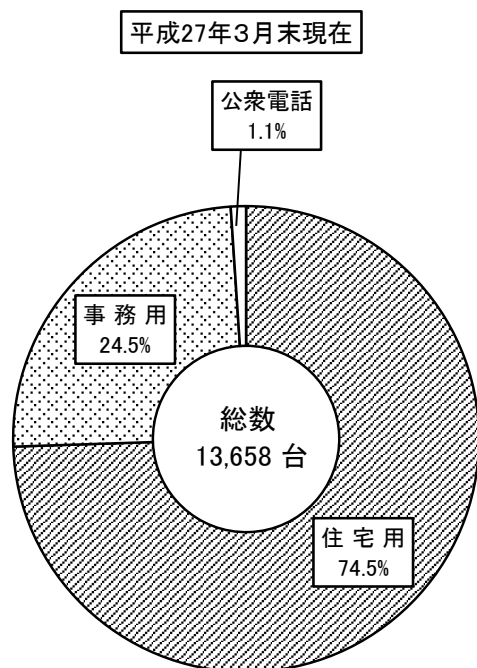
(52) 本市の登録自動車台数の推移
(P 105参照)



(53) 本市の届出自動車(小型)保有台数
(P 105参照)



(54) 種類別、電話の構成 (P 106参照)



(55) 市別郵便機関数 (P 107参照)

